

地方公共団体、交通関係団体等への アンケート結果

平成26年4月7日

国土交通省総合政策局
公共交通政策部

① 地方公共団体へのアンケート結果

・都道府県	P5
・政令市、特別区	P6
・その他の市町村	P7

② 交通関係団体等へのアンケート結果

・自動車、鉄道	P10
・海運、航空	P11
・利用者団体、経済団体	P12

①地方公共団体へのアンケート結果

アンケートの趣旨

交通政策基本計画の策定に当たり、地方公共団体の交通政策に関する御意見を幅広くお伺いし、今後の計画策定に活用する。

アンケート方法

全国47都道府県、1742市区町村に対し、アンケートを送付。交通政策基本法に盛り込まれた基本的施策テーマに沿って交通政策基本計画に記載を期待する内容を記載。

基本的施策テーマ

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| テーマ1: 日常生活の交通手段確保 | テーマ8: 環境負荷の低減 |
| テーマ2: 高齢者、障害者等の円滑な移動 | テーマ9: 総合的な交通体系の整備 |
| テーマ3: 交通の利便性向上、円滑化、効率化 | テーマ10: まちづくりの観点からの施策の促進 |
| テーマ4: 我が国産業・観光等の国際競争力の強化 | テーマ11: 観光立国の実現の観点からの施策の推進 |
| テーマ5: 地域の活力の向上 | テーマ12: 関係者の連携の促進 |
| テーマ6: 運輸事業等の健全な発展 | テーマ13: 調査研究 |
| テーマ7: 大規模災害時の機能低下の抑制及び迅速な回復 | テーマ14: 技術の開発及び普及 |
| | テーマ15: 国際連携確保・国際協力 |

回収結果

これまでに39都道府県、1102市区町村より回答があった。

【意見の多かったテーマ】※総意見数236件(39都道府県)

- ①テーマ1:日常生活の交通手段確保(34件)
- ②テーマ10:まちづくりの観点からの施策の推進(26件)
- ③テーマ3:交通の利便性向上、円滑化、効率化(20件)

主要な意見

①テーマ1:日常生活の交通手段確保

- ・離島や過疎・中山間地域などにおける交通手段の維持・確保に係る取組みへの予算補助の充実をはじめ、規制の限定的な緩和などの各種支援措置の構築を期待する。
- ・地域公共交通確保維持改善事業について、更なる地域の実情や意向に配慮した運用の検討、補助限度額の引き上げなどの制度の充実・強化を期待する。

②テーマ10:まちづくりの観点からの施策の推進

- ・コンパクトシティの形成など、各地域が掲げるまちづくりの方向性に応じた、総合的な地域公共交通ネットワークの構築を支援する制度の構築を期待する。

③テーマ3:交通の利便性向上、円滑化、効率化

- ・相互直通運転や乗継運賃割引の拡大、多言語表示の推進など、公共交通の利便性等を向上させる取組みに対する支援制度の充実・強化を期待する。
- ・ICカード乗車券の導入・共通化や交通機関における無線LANの整備の推進、PTPS(公共車両優先システム)やバスロケーションシステムの導入など、IT技術の活用を促進する施策の充実に期待する。

【意見の多かったテーマ】※総意見数133件(30市区)

- ①テーマ3:交通の利便性、円滑化、効率化(16件)
- ②テーマ9:総合的な交通体系の整備(16件)
- ③テーマ2:高齢者、障害者等の円滑な移動(15件)
- ④テーマ10:まちづくりの観点からの施策(15件)

主要な意見

①テーマ3:交通の利便性向上、円滑化、効率化

・ICカードの導入や駅などの乗継拠点の整備等への支援だけでなく、そうした取組みを実施する際の、道路管理者をはじめとした関係者間の連携・協議が促進されるような仕組みづくりを期待する。

②テーマ9:総合的な交通体系の整備

・バスや鉄道等の公共交通をはじめ、自動車、自転車、徒歩などの各交通手段の役割分担や連携を考慮した上で、バランスの取れた交通体系の整備が促進されるような制度的枠組みの構築を期待する。

③テーマ2:高齢者、障害者等の円滑な移動

・ホームドアの設置や超低床ノンステップバスの導入、情報端末を利用したバリア情報の提供など、ハード・ソフト両面に係るバリアフリー整備に係る取組みに対する支援について、補助率の拡充など制度の充実・強化を期待する。

④テーマ10:まちづくりの観点からの施策の推進

・コンパクトシティ化や中心市街地活性化などの地方公共団体が進めるまちづくり戦略と一体となった地域公共交通ネットワークの形成が促進されるような制度的枠組みの構築を期待する。

【意見の多かったテーマ】※総意見数1862件(1046市町村)

- ①テーマ1:日常生活の交通手段確保(560件)
- ②テーマ2:高齢者、障害者等の円滑な移動(209件)
- ③テーマ3:交通の利便性向上、円滑化、効率化(207件)

主要な意見

①テーマ1:日常生活の交通手段確保

- ・離島や過疎・中山間地域などにおける交通手段の維持・確保に係る取組みへの予算補助の充実をはじめ、規制の限定的な緩和などの各種支援措置の構築を期待する。
- ・地域公共交通確保維持改善事業について、更なる地域の実情や意向に配慮した運用の検討、補助限度額の引き上げなどの制度の充実・強化を期待する。

②テーマ2:高齢者、障害者等の円滑な移動

- ・駅内におけるスロープやエレベーターの整備、バス停へのベンチの設置、ノンステップバス車両の導入など、バリアフリー化の促進に資するような取組みに対する補助制度の充実を期待する。
- ・高齢者、障害者を対象とした運賃割引への補助、福祉有償運送に係る要件の緩和など、ハード施策だけでなく、ソフト施策に対しても、支援の充実・強化を期待する。

③テーマ3:交通の利便性向上、円滑化、効率化

- ・バスや鉄道に係る路線の新設・再編、バス専用レーンの設置、バスターミナル等の待合施設や駅前広場等の整備など、ソフト・ハード双方に係る取組みに対する支援の充実・強化を期待する。
- ・ICカードやバスロケーションシステム、PTPS(公共車両優先システム)の導入・維持など、IT技術の活用に係る取組みへの支援策の充実・強化を期待する。

②交通関係団体等へのアンケート結果

アンケートの趣旨

交通政策基本計画の策定に当たり、交通関係団体等の交通政策に関する御意見を幅広くお伺いし、今後の計画策定に活用する。

アンケート方法

交通関係事業団体、経済団体、消費者団体、労働組合等117者に、アンケートを送付。交通政策基本法に盛り込まれた基本的施策テーマに沿って交通政策基本計画に記載を期待する内容を記載。

基本的施策テーマ

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| テーマ1: 日常生活の交通手段確保 | テーマ8: 環境負荷の低減 |
| テーマ2: 高齢者、障害者等の円滑な移動 | テーマ9: 総合的な交通体系の整備 |
| テーマ3: 交通の利便性向上、円滑化、効率化 | テーマ10: まちづくりの観点からの施策の促進 |
| テーマ4: 我が国産業・観光等の国際競争力の強化 | テーマ11: 観光立国の実現の観点からの施策の推進 |
| テーマ5: 地域の活力の向上 | テーマ12: 関係者の連携の促進 |
| テーマ6: 運輸事業等の健全な発展 | テーマ13: 調査研究 |
| テーマ7: 大規模災害時の機能低下の抑制及び迅速な回復 | テーマ14: 技術の開発及び普及 |
| | テーマ15: 国際連携確保・国際協力 |

回収結果

これまでに75団体より回答があった。

主要な意見(自動車関係)

○テーマ2:高齢者、障害者等の円滑な移動

- ・福祉車両(福祉タクシー、ユニバーサル・デザインバス、レンタカー)の導入を促進するため、一般車両より割高となっている車両導入コストの支援強化に期待する。

○テーマ6:運輸事業等の健全な発展

- ・タクシー、バス、トラック等について、ドライバー確保・育成のため、勤務時間や給与等の労働環境の改善をはじめ、イメージアップを図る啓発事業の実施、運転免許制度の見直しなど、各種施策の充実に期待する。
- ・貸切バス、トラック運送事業等について、新規参入時の厳正な審査と参入後の適切な監査等を期待する。

○テーマ8:環境負荷の低減

- ・電気自動車や燃料電池自動車の普及拡大のため、充電インフラ整備や水素ステーション整備に対する関連制度の整備や支援充実に期待する。

主要な意見(鉄道関係)

○テーマ6:運輸事業等の健全な発展

- ・鉄道の安全な運行を確保するため、施設の長寿命化、施設・設備・車両の老朽化に対する補助制度や技術者の確保・育成に資する制度の構築を期待する。

○テーマ15:国際連携確保・国際協力

- ・鉄道インフラ技術の海外展開に向けて、国のリーダーシップの下で官民一体となった取組みが進められるよう、鉄道の優位性に関する海外への情報発信をはじめ、知的財産権の保護や国際契約のリスク回避などを考慮した制度的枠組みの構築を期待する。

主要な意見(海運関係)

○テーマ6:運輸事業等の健全な発展

- ・船員職業の魅力向上に向けた啓発事業の実施等、船員の確保・育成のための支援制度の充実や燃料油高騰などに配慮した補助制度の構築などに期待する。

○テーマ7:大規模災害時の機能低下の抑制及び迅速な回復

- ・災害発生時に想定される陸上交通の機能低下時において、海上交通は緊急輸送等の代替交通機関として期待されることから、災害時における輸送協定の締結や岸壁の耐震化など、災害時の輸送の確保に資するような各種施策を期待する。

○テーマ8:環境負荷の低減

- ・環境負荷の低減に資する船舶の開発・普及のための支援制度や海運へのモーダルシフト促進のための利用者へのインセンティブ付与の制度などの充実・強化を期待する。

主要な意見(航空関係)

○テーマ3:交通の利便性向上、円滑化、効率化

- ・空港の利便性向上と周辺地域の交通混雑を緩和するため、まちづくりと一体となった空港へのアクセス道路・鉄道の整備や空港連絡バスなど公共交通機関の充実・強化に資するような施策を期待する。

○テーマ4:我が国産業・観光等の国際競争力の強化

- ・訪日観光客の受入強化や貨物物流活性化の観点から、首都圏を中心とした空港の容量拡大・機能強化と地方空港との接続機能の強化を図るなど、総合的な施策の実施を期待する。

主要な意見(利用者団体)

○テーマ1:日常生活の交通手段の確保

- ・自主運行バスや過疎地有償運送等への支援施策をはじめ、スクールバスやショッピングセンターバスなど既存の公共交通網と重複する交通手段の活用施策など、様々な交通手段の連携により地域公共交通の維持が図られるような制度の構築を期待する。
- ・買い物難民や低所得者への配慮ある公共交通の構築を期待する。

○テーマ3:交通の利便性向上、円滑化、効率化

- ・交通に係る定時性、速達性、快適性、乗継ぎの円滑性などの水準を示す客観的な指標を設け、‘見える化’を通じた計画的・効果的な交通手段の整備の促進を期待する。

主要な意見(経済団体)

○テーマ2:高齢者、障害者等の円滑な移動

- ・高齢者の心身の健康状態の維持・向上の観点から、中核都市ではコンパクトシティ化と併せたLRTやBRTの導入、過疎地域ではICTを活用したオンデマンドバスの活用など、‘自然と歩いてしまうまちづくり’の推進を期待する。

○テーマ4:我が国産業・観光等の国際競争力の強化

- ・国際競争力を下支えする物流機能を強化する観点から、空港や港湾等の物流インフラの抜本的な強化や連携の促進などに資する施策について、中長期的な観点から戦略的に取り組むことを期待する。
- ・外国人旅行者の訪日促進のため、周遊性向上につながる広域幹線道路ネットワークの整備や地方空港の機能の強化、LCCの積極的誘致、交通機関における割引運賃の設定などの促進に係る施策を講じることを期待する。